

2012年12月20日

株式会社ボージャー

日本映画の金字塔、黒澤明が描く壮烈な叙事詩

黒澤明脚本集 『七人の侍』 電子版

12月21日「BinB store」にて発売！

株式会社ボージャー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：萩野正昭、以下：ボージャー）は、12月21日、自社の運営する「BinB store（ビー イン ビー・ストア）」にて、黒澤明脚本集『七人の侍』（ボージャー刊）の販売を開始いたします。ボージャーから電子出版される黒澤監督の脚本は、昨年12月のシナリオ準備稿『虎 虎 虎』（好評無料配信中）に続く第2弾となります。

黒澤明監督の代表作にして、劇場公開から56年の歳月を経た今もなお、時代を超えて強烈に響く『七人の侍』。この後世に伝えるべき日本の財産であるスペクタクル時代劇『七人の侍』の脚本の電子書籍をお届けします。

黒澤監督が手がけた脚本は自ら監督した30作品と、監督はせず脚本の執筆のみの作品を合わせると全部で70作品を超えます。ボージャーは黒澤監督の脚本の電子出版化権を取得しています。2013年新春に、第3弾『羅生門』を販売いたします。今後順次電子書籍化を進めて参りますので、ご期待ください！

[▶ 書影のダウンロードはこちらから](#)

【脚本『七人の侍』電子版の楽しみ方】

1、120点におよぶ資料と写真

黒澤監督自らが記録したノートと貴重な現場写真・江崎孝坪氏の衣裳画など120点におよぶ資料を、脚本本文中のシーンと結びつけることにより、もう一度脚本とともに映画の記憶を辿ります。より深く『七人の侍』の世界へと迫ります。

2、監修・解説は浜野保樹氏

黒澤明の研究の第一人者で知られる浜野保樹氏が監修、解説を担当。作品に関連する様々な情報を網羅します。

□販売情報

書名	黒澤明脚本集『七人の侍』
著者	黒澤明 橋本忍 小國英雄
出版社	ポイジャー
価格	1,000円(税込)
発売日	12月21日(金) 12:00
販売ストア	BinB store http://binb-store.com/
いますぐ読む!	http://binb-store.com/binbReader.html?cid=21381
商品詳細ページ	http://tt2.me/15148 (※12月21日(金) 12:00より有効)
特設ページ	http://binb-store.com/index.php?main_page=addon&module=mt_pages&page=kurosawa-ebook



関連商品として、以下の作品も併わせてお楽しみください。

- ◆ シナリオ準備稿『虎 虎 虎』 <http://tt2.me/12548>
- ◆ 『解説「虎 虎 虎」－根本的には悲劇であることが土台だ』 <http://tt2.me/12552>
- ◆ 『木で軍艦をつくった男』 <http://tt2.me/15082>

□著者



黒澤明 (くろさわ あきら 1910-1998年)

東京都品川区生まれ。日本を代表する映画監督。1936年に東宝入社、山本嘉次郎に助監督としてついた後、1943年『姿三四郎』で監督デビュー。1958年、東宝から独立して黒澤プロダクションを設立し、その後も生涯30本におよぶ名作を監督した。『羅生門』(1951年ヴェネツィア国際映画祭金獅子賞)『七人の侍』(1954年ヴェネツィア国際映画祭銀獅子賞)『影武者』(1980年カンヌ国際映画祭パルム・ドール)など海外の映画祭での受賞が多く、日本国外の数多くの映画作家に多大な影響を与えた。映画監督として初めて文化勲章、国民栄誉賞を受賞するとともに、スティーヴン・スピルバーグなどハリウッドを代表する監督たちからの支持も厚く、1990年には米アカデミー名誉賞が贈られた。



橋本忍 (はしもと のぶ 1918年生)

兵庫県市川町生まれ。脚本家、映画監督。伊丹万作の弟子として指導を受ける。1949年、黒澤明との共同脚本『羅生門』で脚本家デビュー。その後黒澤明、小國英雄との共同で『生きる』『七人の侍』などの脚本を手がける。その他の脚本の代表作として、『真昼の暗黒』『ゼロの焦点』『切腹』『白い巨塔』『日本のいちばん長い日』などがあり、日本を代表する脚本家として高い評価を得る。また自ら手がけた脚本『私は貝になりたい』を監督し、監督としてもデビューし好評を得る。1973年、橋本プロダクションを設立。『砂の器』『八甲田山』など大ヒットを飛ばし、映画製作者としても精力的に活動した。2000年、郷里の兵庫県市川町に「橋本忍記念館」が作られた。

小國英雄（おぐに ひでお 1904-1996年）

青森県八戸市生まれ。脚本家。武者小路実篤に心酔し新しき村に参加。1927年日活に入社後、東宝を経てフリーの脚本家となる。黒澤明との共同脚本で記憶に残る多くの作品を残した。黒澤明との共同脚本は、『生きる』『七人の侍』『生きものの記録』『蜘蛛巣城』『どん底』『隠し砦の三悪人』『悪い奴ほどよく眠る』『椿三十郎』『天国と地獄』『赤ひげ』『どですかでん』『乱』などがある。



□監修・解説

浜野保樹（はまの やすき 1951年生）

国際基督教大学教養学部卒業。1980年同大学院博士課程退学。

新潟大学教育学部助手、メディア教育開発センター助教授、東京大学大学院新領域

創成科学研究科教授を経て、2012年東京大学名誉教授、および東京工科大学メディア学部教授。メディア論専攻。

財団法人黒澤明文化振興財団理事、公益法人徳間記念アニメーション文化財団評議員、公益法人ユニジャパン監事。主な著書に、『大系 黒澤明』（講談社）、『偽りの民主主義』（角川グループパブリッシング）などがある。

◇BinB読書環境 ※インターネット接続環境下でご利用ください

- ・パソコン、スマートフォン、タブレット
PC：Microsoft Windows 8/7/Vista/XP SP2～（日本語版）
Mac：Mac OS X 10.6～10.8
iPhone 4・4S・5/iPad・iPad2・新しいiPad（Retina）・iPad mini：iOS 4.3～
Android：Android 2.2～（スマートフォン）、Android 3.0～（タブレット）
- ・ブラウザ
Google Chrome、Firefox 7以降、Safari 5.1以降、Internet Explorer 9以降
※Internet Explorer 6/7/8では、Google Chrome Frameが必要となります。

〈株式会社ボイジャーについて〉

株式会社ボイジャー 代表取締役 萩野正昭

ホームページ：<http://www.voyager.co.jp>

Windows、Macintoshで標準的な電子本ビューア「T-Time」開発元。2000年に商用に電子本を販売することを目的として開発したドットブック（.book）は、T-Timeをビューアとして読むことが出来る。2006年セルシスと共同で携帯電話向けBookSurfingソリューション（現・BSソリューション）の提供を開始。2007年コミック・雑誌等の配信ソリューションとしてWebブラウザ用プラグインT-Time Crochetを開発。2008年iPhone対応、2010年6月iPad対応をし、.book&T-Timeのソリューションを幅広く展開している。

本ソリューションは、講談社、角川書店、新潮社、文藝春秋、筑摩書房、幻冬舎コミックス、アスキー・メディアワークスなどが採用している。また、2010年にEPUB3日本語ベーシック基準（日・英）を公開。EPUB日本語基準研究グループ（EPUBJP）発足にたずさわった。そして、2012年にBooks in Browsers 方式による新しい読書システム、「BinB（ビー イン ビー）」を公開。同年、ヤフー株式会社が運営するEPUB（イーパブ）を採用した総合電子書籍サービス「Yahoo!ブックストア」のビューアとして採用された。

※ 商標について

*T-Time、.BOOK/ドットブック、Crochet/クロッシェ、BinBは、株式会社ボイジャーの登録商標です。

*BSは、株式会社セルシス、株式会社ボイジャーの商標です。

*会社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

〈報道関係お問い合わせ先〉

株式会社ボイジャー 鎌田純子、牧野正倫

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-41-14

電話: 03-5467-7070 / FAX: 03-5467-7080

Email: infomgr@voyager.co.jp